

スマート自治体推進事業

企画振興部 情報政策課／先端技術活用推進課
総務部 コンプライアンス・行政経営課／職員キャリア開発センター

1 目 的

業務の効率化を行い、職員の学び続ける（研修拡充、自己啓発）時間を創出し、高度な専門性を備えた人材の育成や県民サービスの向上につなげる。

2 内 容

モバイルワークの推進<タブレット端末の活用、一般事務用パソコンのモバイル化>

R2 予算要求額 : 77,915 千円

- 取組内容**
- 現行パソコンの更新時期に合わせて段階的に、持ち運びに適した仕様（サイズ 13 インチ、重量 1kg 程度）の「モバイルパソコン」を導入
 - 職場外に持ち出しも安全性を担保できる十分なセキュリティを確保
 - タブレット端末を活用した情報収集等の効率化
- 主な効果**
- 場所や時間にとらわれない、多様で柔軟な働き方の実現



拡 RPA（ロボットによる業務自動化）と AI（人工知能）の活用

R2 予算要求額 : 12,531 千円

- 取組内容**
- 新たなソフトウェア技術の導入により、PC で行っている定型作業を自動化
[R2 : RPA 適用業務 60 業務、職員向け研修の実施]
- 主な効果**
- バックオフィス業務の効率化 ● 生産性の向上 ● 時間の使い方の変革



テレワークの推進<サテライトオフィス、在宅勤務>

R2 予算要求額 : 568 千円

- 取組内容**
- 合庁や自宅等で業務ができるサテライトオフィス・在宅勤務の推進
- 主な効果**
- 業務の効率化、ワークライフバランスの向上



テレビ会議の推進

R2 予算要求額 : 7,282 千円

- 取組内容**
- 複数の県機関や外部機関を結んでテレビ会議を実施
- 主な効果**
- 情報伝達・共有の効率化、コミュニケーションの活性化
 - 移動時間・出張経費の削減



ペーパーレス会議の推進

R2 予算要求額 : 2,434 千円

- 取組内容**
- タブレット端末を活用したペーパーレス会議の実施
 - モバイルパソコンを持ちより、画面を共有・連動させるシステムを導入 [R2: 部局長会議や庁内会議等で活用]
- 主な効果**
- 公文書管理を見据えたペーパーレス化の推進



無料公衆無線 LAN（フリー Wi-Fi）サービス

R2 予算要求額 : 461 千円

- 取組内容**
- 県庁及び合同庁舎の県民ホール等で無料 Wi-Fi を提供
- 主な効果**
- 県民（来庁者）の利便性向上 ● 災害発生時の情報通信環境の向上



新 スマート自治体に向けた取組

R2 予算要求額 : 47,471 千円

- 取組内容**
- 次世代業務環境構築に向けた調査業務を実施
[BPR と一体となったデジタルインフラ導入ロードマップの策定に向けた調査業務]
 - 県及び市町村と共同先進化実証事業を実施
[クラウドサービスの活用、先端技術活用推進協議会(仮称)での検討]
- 主な効果**
- 業務効率化によって学び続ける時間を創出することで、高度な専門性を備えた人材を育成

しあわせ信州創造
最高品質の行政サービス

長野県自治体実行
ロードマップ策定



3 令和 2 年度予算要求額 148,662 千円